

## 「文化芸術・創造都市施策の今後の展開に向けた基本的な考え方」の策定について

### 1 策定の趣旨

文化観光局は、本市の成長戦略でもある「観光・創造都市戦略」を担い、文化芸術・観光MICE分野のさらなる充実を図る使命のもと、「文化芸術」、「創造都市・まちづくり」「観光MICE」それぞれの取組みを深化させ、相乗効果の発揮に努めてきました。

文化観光局が発足して1年が経過し、成果と課題を踏まえ「文化芸術振興」と「創造都市施策」を一体的に促進し、さらなる相乗効果を発揮するため、文化芸術・創造都市に関する今後の施策展開の基礎となる基本的な考え方をまとめます。

### 2 検討体制・スケジュール

#### (1) 検討体制

文化芸術振興・創造都市施策を幅広く検討するため、文化観光局だけでなく、関係区局による市内プロジェクトを組織し、検討を進めます。

#### 【プロジェクトメンバー】

緑区役所（24年度区長会議 議長区） / 政策局 / 市民局 / 経済局 /  
都市整備局 / 教育委員会事務局 / 文化観光局

※上記以外の区局統括本部にも、必要に応じて意見集約など調整。

#### (2) 検討スケジュール

9月までに中間とりまとめを行い、12月には最終案をとりまとめ、年内に「基本的な考え方」を策定予定。

#### (3) 検討の進め方

市会や専門家などからも幅広く意見を伺いながら検討を進めます。

### 3 検討の視点

#### (1) 文化芸術振興・創造都市施策の意義

- ・ 「心の豊かさ」や「次世代育成」、「裾野の広い文化芸術活動」などの文化芸術振興の意義
- ・ 「文化芸術、まちづくり、産業振興の三位一体の取組」などの創造都市施策を推進する意義  
を踏まえた検討。

#### (2) 横浜らしさ＝横浜ブランドの確立

港を囲む景観や、クリエイティビティ、市民力、郊外部を含めた魅力的な資源など、横浜らしさの視点からの検討。

#### (3) 賑わいづくり、経済活性化

文化芸術による、人、モノ、カネ、情報等の循環による賑わいづくり、経済活性化につなげる視点からの検討。

### 4 構成イメージ

